

日本遺産「葡萄畑が織りなす風景」をめぐる
モニターツアー・甲州市勝沼町①
実施報告書

1. ツアーの概要

催行日	平成 30 年 12 月 2 日(日曜日)
企画実施	主催: 峡東地域ワインリゾート推進協議会 協力: NPO 法人 koshu かつぬま文化研究所、 一般社団法人ワインツーリズム 旅行企画実施: 株式会社タビゼン 山梨県知事登録旅行業 2-282
催行日程	目的地: 山梨県甲州市勝沼町 出発地: JR 勝沼ぶどう郷駅 帰着地: JR 勝沼ぶどう郷駅 日数: 日帰り
参加人数	参加人数 (12 人) 男女別人数 (男性: 5 人、女性: 7 人) 世代別人数 (20 代: 1 人、30 代: 1 人、40 代: 6 人、 50 代: 2 人、60 代: 1 人、無回答: 1 人)

2. ツアーの募集方法

(1) 募集方法

- ・インターネット(タビゼンホームページ、タビゼンメルマガ2回配信、
ワインツーリズムやまなしホームページにツアー告知バナー掲載、
ワインツーリズムやまなしメルマガ2回配信)
- ・ワインイベント、かつぬま朝市、フットパスイベント時、関係先へのチラシ配布

(2) 募集期間

平成 30 年 10 月 29 日(水)～12 月 1 日(土)

日本遺産「葡萄畑が織りなす風景」をめぐるモニターツアー・甲州市勝沼エリア①



日程 / 2018.12.2(日) 日帰り

今年5月に「日本遺産(Japan Heritage)」に登録された『葡萄畑が織りなす風景ー山梨県峡東地域ー』の構成文化財などを地元ガイドがご案内するツアーです。

【今回の内容】

「勝沼のぶどう栽培用具及び葡萄酒」・・・山梨の葡萄とワインづくりの歴史を物語る民俗文化財。
 「甲州式棚栽培」・・・江戸時代には竹を使った棚栽培が主流だったが、明治31年に針金を導入。
 「葡萄酒貯蔵庫」・・・鉄道によるブドウの大量輸送のため、河川の斜面を利用して造られた。石造りの半地下式が特徴。
 「日川治水施設」・・・相次ぐ水害を受け明治44年から昭和8年にかけて建設された土砂流出防止の治水施設。
 「勝沼富町のブドウ(甲州種の実種)」・・・現存する最も古いブドウの木とされ、樹齢100年以上で甲龍と呼ばれている。
 「かつめま朝市」・・・毎月第一日曜日(1月を除く)に開催している住民が勝手に始めた朝市(2008年4月～)

※対象者: ワインに造詣が深く、峡東地域の葡萄畑に理解がある「ワインツーリズムやまなし」に参加経験のある方

主催: 峡東地域ワインリゾート推進協議会
 協力: NPO 法人 koshuかつめま文化研究所、一般社団法人ワインツーリズム

※写真/イメージです。

龍憲セラウー

このツアーに申し込む

料金

大人 500円
 申し込み締め切り 延長中

* 未成年者の参加はできません
 * 定員になり次第締め切らせていただきます。
 * 旅行代金には、貸切バス代、ガイド料を含みます。
 * 日本遺産に登録された『葡萄畑が織りなす風景ー山梨県峡東地域ー』の構成文化財を周遊観光に活用するためのルート設定や、ガイドマップ制作の基礎となる情報収集・分析を行うための「アンケート」にご協力をいただきます。

スケジュール

集合場所 ー JR勝沼ぶどう郷駅
 9:30 JR勝沼ぶどう郷駅【集合】
 貸切バスにて葡萄畑の風景を眺めながら
 9:45 ぶどうの国歴史文化館(勝沼のぶどう栽培用具及び葡萄酒)
 徒歩にて
 龍憲セラウー ー 甲州式棚栽培 ー 葡萄酒貯蔵庫 ー 日川治水施設 ー 勝沼富町のブドウ(甲州種の実種)
 11:15～ かつめま朝市または周辺のワイナリー(自由行動)、アンケート記入
 12:00 貸切バスにて
 12:10 勝沼ぶどう郷駅【解散】

運行バス会社: 栄和交通バスまたは同等クラス

* 交通状況等により多少前後する可能性があります。
 * 天候等により体験メニューが変更になる場合があります

旅行条件

対象者 ー 大人(未成年者は参加不可)
 定員 ー 20人(最少催行人数: 8人)
 食事条件 ー なし
 訪問先 ー ぶどうの国歴史文化館(勝沼のぶどう栽培用具及び葡萄酒)、龍憲セラウー、葡萄酒貯蔵庫、日川治水施設、勝沼富町のブドウ(甲州種の実種)、かつめま朝市または周辺のワイナリー
 持ち物・服装 ー 天気にもよりますが、歩きやすい服装をお願いします。
 (お勧め: スニーカー、汚れても濡れてもよいもの、長ズボン、帽子、タオル、カッパ)

企画・実施

旅行企画実施: 株式会社タビゼン
 山梨県知事登録旅行業 第2-282号/全国旅行業協会正会員
 総合旅行業務取扱管理者 須藤治憲
 TEL: 0551-45-8279 / MAIL: tour@tabizen.jp

▶ 募集型企画旅行取引条件説明書面



日本遺産『葡萄畑が織りなす風景 ～山梨県峡東地域～』をめぐるツアー

モニター募集中!



葡萄畑が織りなす風景（山梨県峡東地域）



養蚕農家の特徴を持つ和風建築ワイナリー（原茂ワイン）



神社に奉納されるワイン（浅間神社）



大善寺薬師堂（国宝）



石蔵発酵槽と石蔵和歌（ルミエールワイナリー）



現存する最も古いブドウの木（甲州市勝沼）

平成30年5月に「葡萄畑が織りなす風景～山梨県峡東地域～」が日本遺産に認定されました。山梨市・笛吹市・甲州市の3つの市から成る峡東地域は、現在国内随一の日本ワイン生産地となっていますが、その背景には先人達の知恵と工夫、たゆまぬ努力がありました。そんな日本ワインのルーツを探る旅へ出かけませんか？地元を熟知したガイドが丁寧にご案内します。

11月23日（金・祝）午後 半日コース < 笛吹市一宮エリア > 1,000円

※旅行代金には、貸切バス代、ガイド料、ワイナリーツアー代、ワインテイスティング代を含みます。

JR石和温泉駅（集合）===バス===甲斐國一宮浅間神社===バス===笛吹市一宮町狐新居の葡萄畑とその風景===バス===
13:30 13:50～14:40 14:50～15:30
ルミエールワイナリー===バス===JR石和温泉駅（解散）
15:45～16:45 17:15

定員20名

12月2日（日）午前 半日コース < 甲州市勝沼エリア > 500円

※旅行代金には、貸切バス代、ガイド料を含みます。

JR勝沼ぶどう郷駅（集合）===バス===ぶどうの国歴史文化館・・・徒歩・・・龍憲セラー、甲州式棚栽培、葡萄貯蔵庫、
9:30 9:45～
日川治水施設、勝沼富町のブドウ・・・徒歩・・・かつめま朝市または周辺のワイナリー〔自由行動〕===バス===
11:15～
JR勝沼ぶどう郷駅（解散）
12:10

定員20名

12月2日（日）午後 半日コース < 甲州市勝沼エリア > 1,500円

※旅行代金には、貸切バス代、ガイド料、拝観料、ワインテイスティング代を含みます。

JR勝沼ぶどう郷駅（集合）===バス===勝沼堰堤・・・徒歩・・・大善寺、鳥居平、雀宮神社、小佐手小路（横町）、
13:30 13:40～
甲州式棚栽培・・・徒歩・・・原茂ワイン===バス===JR勝沼ぶどう郷駅（解散）
16:00～ 17:00～

定員20名

運行バス会社：栄和交通バスまたは同等クラス※交通状況等により多少前後することがございます。

※本ツアーの参加対象者：ワインに造詣が深く、峡東地域の葡萄畑に理解がある「ワインツーリズムやまなし」に参加経験のある方（未成年者の参加はできません。）
※本ツアーは今後の協議会事業の参考とするためのモニターツアーとして実施するため、参加者にはツアーの感想をアンケートにてご協力していただきます。
※天気にもよりますが歩きやすい服装でお願いします。

本ツアーの詳細・申込先 株式会社タビゼン

URL <http://tabizen.jp>

電話 0551-45-8279 メール info@tabizen.jp

・ホームページのお申し込みカート(<http://tabizen.jp/>)よりお申し込み可能です。
(クレジットカード決済可)

主催：峡東地域ワインリゾート推進協議会



旅行企画実施：株式会社タビゼン

山梨県北杜市高根町村山北割2033-1
山梨県知事登録旅行業 第2-282号
総合旅行業務取扱管理者 須藤治憲

ツアー報告

12月2日(日) 晴れ

集合:9:30 勝沼ぶどう郷駅

出発:9:30

↓ 貸切小型バスで移動

峡東ワインリゾート推進協議会事務局 滝田課長よりご挨拶

峡東ワインリゾート推進協議会事務局 笠井さんよりアンケート等の説明

ガイド:室伏徹さん(NPO 法人 koshu かつぬま文化研究所理事、山梨県考古学協会)がご案内

9:45 ぶどうの国歴史文化館(勝沼のぶどう栽培用具及び葡萄酒)



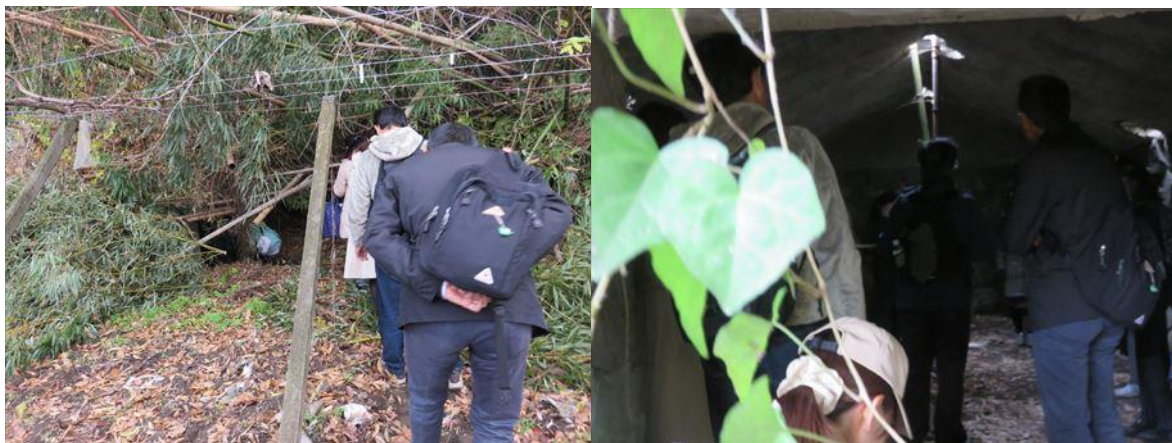
甲州式棚栽培



龍憲セラー



葡萄貯蔵庫



日川治水施設



かつぬま朝市



ワイナリー



勝沼富町のブドウ(甲州種の原種):車窓から



12:10 勝沼ぶどう郷駅着〔解散〕